

## 在宅医療・介護連携推進事業：住民啓発（事例）

平成30年度 鳥取市民健康づくり地区推進員連絡協議会第1回理事会（理事研修）

テーマ：「住民啓発活動～ACP（アドバンス・ケア・プランニング）～」

日時：平成30年5月11日（金） 午後2時～午後4時（研修時間30分）

ところ： さわやか会館 3階多目的室

参加者： 鳥取市健康づくり地区推進員理事 38人

### 【講義内容と概要】

- 1) 鳥取市の状況（人口推計、29年3月介護予防・日常生活圏ニーズ調査結果）
- 2) 東部医師会の地域住民への普及啓発
  - ・「我が家（うちげえ）に帰りたい」のダイジェスト版視聴
- 3) ACP（アドバンス・ケア・プランニング）って何？
  - ・「さいごまで自分らしく豊かな人生のためのわたしたちの心づもり」パンフレットに沿って、どんなことに気をつけながらACPを進めていけばいいのかをお話しました。



### 【講師の感想】

鳥取市の現状（人口推計やアンケート結果）は、大変関心を持たれ熱心に聞いていただきました。ACPに関しては、身内での「心づもり」についての話し合いは、年長者から「早いこと死ねってことか」と言われそうだという不安もあるが、話し合いをしておくことはとても重要だと改めて再認識されたようでした。また、多くの人に「心づもり」について話し合うことについてわかってもらうことが大切だと考えられた推進員さんもあり、さっそく啓発について検討していただいた地域もありました。

（講師：東部医師会在宅医療介護連携推進室 橋本渉・廣山恵）